

森港（本港）岸壁改修工事

特記仕様書

（１）目的・内容等

- ・本工事は、森港－5.5m岸壁矢板部のペトロラタム被覆防食工事を行うものである。

（２）工事概要

- ・ペトロラタム被覆防食工
ペトロラタム被覆
下地処理・被覆材設置

なお、工事種別及び数量内訳は、別紙設計内訳書のとおりである。

また、水中スタッド溶接における材料のスタットボルトの単価は被覆防食工にすべて含まれているため、水中スタッド溶接工には材料費が含まれていないこととなります。

（３）請負者の責務

- ・請負者は、本工事の目的及び設計内容を十分熟知しておくこと。
- ・請負者は、契約書設計書及び仕様書に基づき工事を実施し、疑義が生じた場合は監督職員と協議するものとする。
- ・本特記仕様書に定めのない事項は、以下の書類に準拠すること。
 - ① 港湾の施設の技術上の基準・同解説（平成30年5月、令和7年部分改定 公益社団法人日本港湾協会）
 - ② 港湾工事共通仕様書（令和8年3月 国土交通省港湾局）
 - ③ 港湾鋼構造物 防食・補修マニュアル（2022年版 令和4年9月 一般財団法人沿岸技術研究センター）

（４）施工

ペトロラタム被覆防食工

- ・施工に先立ち、使用材料の規格・施工要領書・配置図等を提出し、監督職員の承諾を得ること。

なお、施工方法について、現場条件により変更が必要となる場合は、監督職員と協議のうえ、必要があると認められるときは設計変更協議の対象とする。また、下地処理は被覆性能を確保できるよう適切に行うこと。

（５）積算基準

- ・主として、「令和8年度国土交通省港湾請負工事積算基準」に基づいている。

（６）参考図書

- ・防食・補修工法研究会：港湾鋼構造物 新しい防食 工法・補修工法・維持管理 実務ハンドブック（2013年度版）